

**参加
無料**

要事前申込

広告会社 キーパーソン による パネルディスカッション

2018年
11月16日(金)
14:00~16:30
(開場13:30)

関西大学梅田キャンパス
8Fホール

参加対象者：関西大学学生・関西大学併設校生徒

京阪神の他大学学生

募集定員：約200人

広告業界の無限の挑戦

パネリスト

大広 東京アクティベーションデザインビジネスユニット
第3営業局 局長

森本 明児 氏

電通ソリューション・デザイン局

ソリューション・クリエイティブ2部 部長

青木 大介 氏

博報堂 関西支社 第一営業局 第二アカウントチーム

アカウントディレクター

高野 博行 氏

コーディネーター

関西大学 社会学部 教授

黒田 勇

関西大学は1886年に開校した関西

法律学校を前身とし、現在では13学部13研究科3専

門職大学院を擁する総合大学に成長を遂げました。本学は

全国的にも早い段階で文学部新聞学科(1949年)を設置し、社

会学部マスコミュニケーション学専攻を経て、現在の社会学部メディア

専攻に至る歴史があり、学部を問わずマスコミ業界に多くの卒業生を

輩出しています。このたび、学生・生徒の幅広い社会的見識の向上に資す

ることを目的に、マスコミ業界で活躍される本学OB・OGで組織する関

西大学マスコミ人会からの支援を受け、広告会社三社のご協力によりパ

ネルディスカッションを開催する運びとなりました。各社が社の枠を超

えて、媒体やターゲットが多様化する広告業界の挑戦について、学

生とともに議論していただきたいと思います。

多くの学生・生徒の参加をお待ちしております。

広告会社キーパーソンによるパネルディスカッション開催にあたり

関西大学はこれまで、本学OB・OGで構成された「関西大学マスコミ人会」の協力を得て、2016年に新聞6社（朝日新聞、京都新聞、神戸新聞、産経新聞、毎日新聞、読売新聞）、2017年にはテレビ5局（朝日放送、関西テレビ放送、テレビ大阪、毎日放送、読売テレビ放送）の各トップによるパネルディスカッションを開催しました。その上で、このたび、マスコミ3業種シリーズの掉尾を飾る「広告会社キーパーソンによるパネルディスカッション」を企画しました。

広告の世界においては、インターネットの急速な普及とデジタル化、市場のグローバル化により、広告主のニーズにも大きな変化が見られ、その環境は日々変化し続けます。これまで広告ビジネスの主流は新聞、テレビ、ラジオ、雑誌といった4媒体が中心でしたが、クリエイティブやプロモーションはもちろんのこと、企業の経営課題や公共運営

体の様々な事業にどう立ち向かうか、フィールドは限りなく拡大しています。

そのように業務領域が拡大化、多様化する中で、大手の広告会社がどのような取り組みをしているのか、実際に業務に関わった仕掛け人の皆さんにご登壇いただき、「えっ、そんなことまでが広告会社の仕事なの?」といったお話をお聞きしつつ、広告の世界に押し寄せる変化の波のみなには、どのような「広告の未来」が広がり、どのような挑戦が行われているのかをパネリストに語っていただきます。

その議論を基に、パネリストとフロアの学生が、「広告の未来」について意見交換できる場を提供し、加えて「広告業界」を目指す学生の業界研究に資することを目的として考えています。

申込方法

関西大学学生、
教職員の方

関西大学併設校生徒、
他大学学生、
一般の方

インフォメーションシステムの「申請・アンケート」からお申込みください。
申込み後の連絡はインフォメーションシステムの「個人伝言」で行います。

関西大学ウェブサイト<http://www.kansai-u.ac.jp>のイベントカレンダーから専用申込サイトにアクセスするか、
直接、申込みフォーム<http://www.kansai-u.ac.jp/pd3>からお申込みください。
申込み後の連絡はメールで行いますので、kouhou@ml.kandai.jpからのメールが受信できるように設定してください。

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。



【アクセス】 関西大学梅田キャンパス 大阪市北区鶴野町1-5
阪急「梅田駅」から徒歩5分、JR「大阪駅」から徒歩8分